

新潟民医連に加盟する法人・事業所の取り組みを紹介します。

2024年10月8日(火)

発行者：宮野 大

新潟民医連からは 2演題を発表 10/5 『地協2つの柱実践交流会』 開催

10月5日(土)医療生協さいたま・ふれあい会館で、「北関東甲信越地協2つの柱実践交流会」が開催され、現地で25名・オンラインで35名が参加しました。

新潟民医連からは、発表者と筆者の3名が参加しました。

また、集会では記念講演があり、全日本民医連の副会長を講師に、ケアの倫理について学びを深めることができました。

新潟民医連からの発表演題

- ① 「生活につながる情報提供の取り組みでみえたこと」
- ② 「かえつキッズプロジェクト」

4. 考察：集団の活用について

①の発表スライドより

全員（集団）での福祉用具体験会

姿勢保持困難者

実際の用具を試し、
使用感や変化を体験。

姿勢保持安定者

福祉用具を試す。
困難者の様子を見て、
その変化を知る。

購入・レンタル
今後へ向けての知識へ

2024年10月5日(土)

2024年度 北関東甲信越地協2つの柱実践交流会 抄録集



かえつキッズプロジェクト

【キーワード】

- ・子ども
- ・経済格差
- ・体力
- ・身体活動量
- ・子どもロコモ



②の発表スライドより